

2015
(平成 27 年)

12

No. 123

Miyakojima City
Public Relations

広報

みやこ
じま



ピース又吉先生も登場！

南の島 LIVE STAGE

in 第38回宮古の産業まつり (11/7)



宮古島市イメージキャラクター

「みーや」



今月の主な内容

- 人事行政の運営等の状況（概要版）・・・・・・・・・・・・・P2
- 知っていますか？ 宮古島市 近年の人口動態・・・・・・・・・・・・・P4
- 地域 生き生き 宮古人・・・・・・・・・・・・・P5
- お手元にマイナンバーは届きましたか？・・・・・・・・・・・・・P13

(3) ラスパイレス指数の状況

※ラスパイレス指数とは…国家公務員と地方公務員の基本給与額を比較する指数のことをいい、国を100とする。

92.5%

(4) 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況

区分	一般行政職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
本市	314,051 円	348,429 円	44.8 歳
国	335,000 円	—	43.5 歳

(5) 職員の初任給の状況

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

区分		決定初任給
一般行政職	大学卒	174,200 円
	高校卒	142,100 円

(6) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成 27 年 4 月 1 日現在)

区分		経験年数 10 年	経験年数 15 年	経験年数 20 年
一般行政職	大学卒	245,325 円	279,233 円	309,360 円
	高校卒	214,650 円	253,244 円	284,257 円

(7) 一般行政職の級別職員数の状況(平成 27 年 4 月 1 日現在)

区分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	計
標準的な職務内容	主事	主任主事	主査 外	係長 外	補佐	課長 等	部長 等	
職員数	55 人	35 人	191 人	71 人	76 人	49 人	17 人	494 人
構成比	11.1%	7.1%	38.7%	14.4%	15.4%	9.9%	3.4%	100.0%

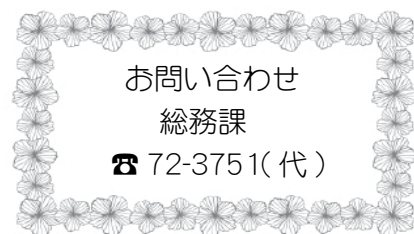
(8) 職員手当の状況

期末・勤勉手当(平成 26 年度)	
期末手当	2.60 月分
勤勉手当	1.50 月分
(加算の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5 ～ 15%	

時間外勤務手当(平成 26 年度)	
支給実績	94,961 千円
職員 1 人当たり支給年額	126 千円

特殊勤務手当(平成 26 年度)	
支給実績	6,773 千円
支給職員 1 人当たり平均支給年額	30,786 円
職員全体に占める手当支給職員の割合	29.30%
手当の種類	9 種

その他手当(平成 27 年 4 月 1 日現在)		
区分	内容	手当額(月額)
扶養手当	配偶者	13,000 円
	子等	6,500 円
住居手当	借り受け	27,000 円まで
通勤手当	2km 以上 (通勤距離に応じて)	2,300 ～ 26,200 円



お問い合わせ
総務課
☎ 72-3751(代)

1 職員の任免及び職員数等に関する状況

(1) 職員の採用状況(平成 26 年度)

区分	人数
行政職	11 人
建築職	3 人
保健師職	2 人
保・幼職	4 人
消防職	1 人
計	21 人

(2) 退職者の状況(平成 26 年度)

区分	定年	勸奨	自己都合等	計
一般行政職	20 人	—	3 人	23 人
福祉職	6 人	—	—	6 人
医療職	—	—	1 人	1 人
消防職	3 人	—	—	3 人
企業職	1 人	1 人	—	2 人
教育職	—	—	3 人	3 人
計	30 人	1 人	7 人	38 人

(3) 部門別職員数の状況と主な増減理由
(平成 27 年 4 月 1 日現在)

部門	区分	職員数	対前年増減数	主な増減理由
一般行政	議会	6 人	0 人	
	総務	147 人	0 人	
	税務	34 人	△ 1 人	
	労働	1 人	0 人	
	農林水産	73 人	△ 1 人	事務の統廃合
	商工	12 人	0 人	
	土木	52 人	△ 2 人	事務の統廃合
	民生	117 人	0 人	
特別行政	衛生	41 人	0 人	
	教育	116 人	△ 4 人	事務の統廃合
公営企業等	消防	89 人	△ 1 人	定員適正化に基づく減
	水道	40 人	△ 2 人	事務の統廃合
	下水道	7 人	0 人	
	その他	47 人	△ 1 人	
計		782 人	△ 12 人	

(4) 全職員の平均年齢
(平成 27 年 4 月 1 日現在)

平均年齢	44.8 歳
------	--------

(5) 年齢別職員数の状況
(平成 27 年 4 月 1 日現在)

区分	人数
20 歳未満	0 人
20 ～ 23 歳	15 人
24 ～ 27 歳	31 人
28 ～ 31 歳	47 人
32 ～ 35 歳	72 人
36 ～ 39 歳	95 人
40 ～ 43 歳	95 人
44 ～ 47 歳	81 人
48 ～ 51 歳	70 人
52 ～ 55 歳	119 人
56 ～ 58 歳	108 人
59 歳	49 人
計	782 人

2 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況(平成 26 年度普通会計決算)

歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B / A)
36,713,418 千円	6,514,015 千円	17.7%

(2) 職員給与費の状況(平成 26 年度普通会計決算)

職員数(A)	給与費				一人あたり給与費(B / A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
688 人	2,599,028 千円	393,252 千円	972,161 千円	3,964,441 千円	5,762 千円

人事行政の運営等の状況

(概要版)

宮古島市職員の人事行政運営や給与定数管理について公表します。

知っていますか？ 宮古島市近年の人口動態



宮古島市の人口は現在 **54,753人** だよ
※ 平成 27 年 10 月 30 日現在

宮古島市の人口

年々…**減少**している

※ 昭和 30 年から約 2 万人近く減少
お年寄りが増え、赤ちゃん～働く
若者の数が減っている

自然動態（出生・死亡）

生まれる人より
亡くなる人が **多い**

平均寿命

男性も女性も **低い**
沖縄県平均より

※ 男性は全国平均より低い

20～39 歳の女性の比率

全国平均、
県平均より **少ない**

産業別就業者

農業 に就いている
ひとが多い

※ 第一次産業の割合は全国平均、県平均と比べて 4～5 倍

男性は「**農業、建設業**」が多い

女性は「**医療・福祉、卸売・小売業**」が多い



宮古島市まち・ひと・しごと創生

現在、日本では極端な少子高齢化により、人口減少が加速的に進んでいます。人が減っていくということは、消費・経済力が低下し日本の経済社会の大きな重荷へとつながります。また地方では、若い働き手が大都市へと流出することが多く、過疎化が進み、地域の活性化に大きな影響を与えています。

そこで首都圏に集中する人の流れを地方に変え、雇用と子育て環境を充実させて、人口減少に歯止めをかけようと、国が進めている政策が「まち・ひと・しごと創生」です。市ではこれをうけて、「宮古島市まち・ひと・しごと創生」事業を策定しております。「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立し、それを支える活力ある「まち」づくりの取り組みを進めていきます。

お問い合わせ 企画調整課 ☎ 72-4878

宮古島市市制施行10周年記念特集

ちいき

地域

い

活き生き

い

みやこく

宮古

びゅう

こう

宮古島市文化協会 会長



大城 裕子 さん
平良

文化継承に情熱をそそぐ

創立10周年を迎えた宮古島市文化協会会長大城さんへお話を伺いました

―文化協会の活動内容を教えてください―

本協会の前身である平良市文化協会が平成17年の市町村合併に伴い宮古島市として誕生したことにより発展的に解消。宮古島市文化協会と名称を改め「島の文化発展の要として活動していく」と決意を新たにスタート

しました。16の部会で組織されており、基本的な活動として「市民総合文化祭」「なりとうゆんみゃくく方言大会」などがあります。それに加え昨年は太鼓芸能集団（鼓童）の宮古島交流講演や、「魅力再発見！宮古の織物」と題した、島の織物を身近に感じて貰うための取り組み、文化体験型講座などを新たに取り組みました。今年は一般部の文化祭を宮古島市市制施行10周年記念事業として取り組むこ

とができたことにより、例年に無い「あらやーみゅーん文化祭」を開催することができました（笑）
―活動をとおして思うこと、今後の抱負を教えてください―

私達の活動は共通認識として”文化の継承”が大前提にあります。私自身は通算5年目（副会長1年、会長4年）の活動となりますが、これまで携わってきた多くの先輩方のたゆまぬ努力があり、今があるのだと実感しています。当協会の様々な活動は会員を始め、携わる関係者の一人一人が島を大切に想う気持ち、島の大切なモノを残したいと想う気持ちが原動力となって受け継がれているのだと感じます。現代は一昔前では考えられないような発展により随分便利な世の中になりました。そんな中でも先人達が暮らしたの中から築き上げてきた知恵を学んで今に活かす、忘れてはいけない、見直さないといいけない文化が必ずあるはずですよ。これから生きる子ども達に、どのような島の文化を残していけるのか。またそれを引き継ぎどのような文化を創り上げていくのか。今を生きる私達大人が用意できる文化を、今後も皆さんの意見を伺いながら、共に力を合わせて、精一杯楽しく、丁寧に創り上げたいと思います。当協会は10周年を迎えることがで



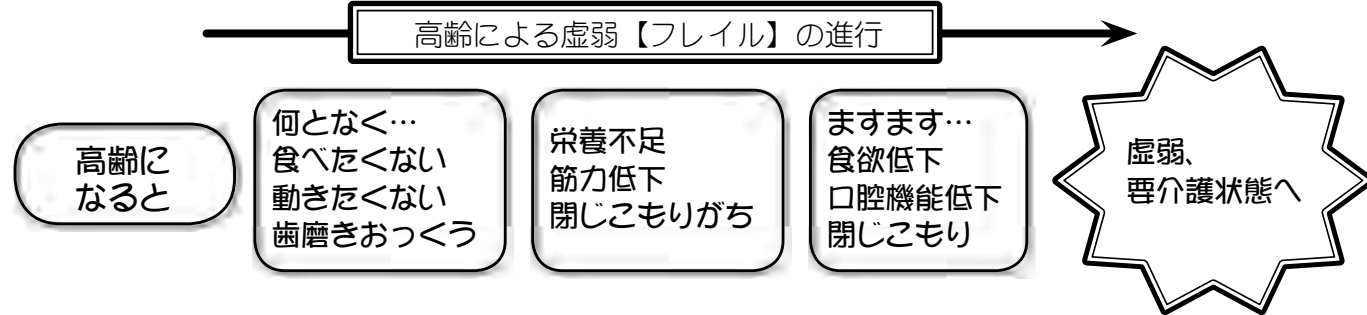
左から事務局の松谷さん、佐渡山事務局長、大城会長

んみゃーちカレンダー 12月

日	月	火	水	木	金	土
		1 (上)エアロビクス 講座 20時～ (伊)パソコン講座 19時～	2 (伊)パソコン講座 19時～	3 (上)エアロビクス講座 20時～ (伊)パソコン講座 19時～ (下崎)社交ダンス講座 20時～	4 (城)もっと素敵にカラ オケ講座 14時～ (伊)パソコン講座 19時～	5 (伊)パソコン講座 19時～
6 (中)親子でゼロから囲 碁講座 10時～	7	8 (伊)パソコン講座 19時～	9 (伊)パソコン講座 19時～	10 (伊)パソコン講座 19時～ (下崎)社交ダンス講座 20時～	11 (城)もっと素敵にカラ オケ講座 14時～ (伊)パソコン講座 19時～	12 (伊)パソコン講座 19時～
13 (中)親子でクリスマス園 芸!ハイドロカル チャー講座 14時～	14	15	16 (下地)タケアヲ学級 講座 14時～ (城)健康づくりレク レーション講座 14時～	17 (中)お正月用苔盆景づくり 講座 14時～ (下崎)社交ダンス講座 20時～	18 (城)もっと素敵にカラ オケ講座 14時～	19 (中)欲張りデコレー ション (ロリポップ ケーキ)講座 15時～
20 (城)旬の食材でクッキン グ講座 14時～	21	22 (下崎)社交ダンス 講座 20時～ (中)お正月用の苔玉 づくり講座 14時～	23	24 (下崎)社交ダンス講座 20時～	25 (城)もっと素敵にカラ オケ講座 14時～	26
27 (西)花で和むお正月講座 15時～	28	29	30	31		
(中) : 中央公民館 ☎ 73-1123 (城): 城辺公民館 ☎ 77-4903 (下地): 下地公民館 ☎ 76-6017 (上): 上野公民館 ☎ 76-2483 (伊) : 伊良部公民館 ☎ 78-3558 (西): 西原地区公民館 ☎ 72-1732 (下崎): 下崎地区公民館 ☎ 73-0044 (久): 久松地区公民館 ☎ 72-7997						

宮古島市に がんずう長寿 を取り戻そう 高齢者の 口腔機能向上

高齢者の健康維持に、口腔機能の向上が大きく関係する事がわかってきました。高齢者支援課では、介護予防事業の一環として、歯科医師や歯科衛生士に協力していただき、口腔機能向上の教室等を行っています。



虚弱の予防は、「社会性」「バランスの良い食事と歯・口の定期管理」「運動」です。高齢者の口腔機能向上事業について、高齢者支援課までお気軽にご連絡ください。

お問い合わせ 高齢者支援課・予防係 73-1979

12月 図書館のコーナー

休館日

定例休館日(平良館・城辺館) 7・14・21・28日
(北分館) 8・15・22日
定期館内整理日: 17日(3館とも)
祝祭日・振替休日: 23日
※ 3館供 29日～31日までは年末休館日です。

城辺図書館(77-8813)

一般書

☆嫌老社会を超えて 五木 寛之/著
☆自画像 朝比奈 あすか/著
☆一日がしあわせになる朝ごはん 大野 正人/文 小田 真規子/料理
☆玄米ミルクやせ 金丸 絵里加/著
☆家族の哲学 坂口 恭平/著

児童書

☆プレゼントの木 いもと ようこ/作
☆自転車少年 横山 充男/著
☆2分の1成人式 井上 林子/著
☆アカシア書店営業中! 濱野 京子/作
☆はひふへほんやさんほんじつかいてん 石井 睦美/作

平良図書館(72-2235)

一般書

☆わが心のジェニファー 浅田 次郎/著
☆会社で役立つ 日常業務の法律知識 矢野 千秋/著
☆きものの便利帖 君野 倫子/著
☆要点マスター 面接&エントリーシート 才木 弓加/著
☆16歳からの交渉力 田村 次朗/著

児童書

☆わらう さこ ももみ/著
☆つみつみでんしゃ 薫 くみこ/作
☆だれのもようかな? ネイチャー&サイエンス/編
☆ヒロの日記 スタジオファン・ブックス/編
☆水の国の迷路 香川 元太郎/作・絵

北分館(72-2317)

一般書

☆「艦砲め喰え一残さー」物語 仲松 昌次/著
☆沖縄の芸術と文化(1999-2009) 真久田 巧/著
☆「沖縄の海」海中大図鑑 伊藤 勝敏/著
☆アダルト 上 二階堂ふみがきいた大人の話 二階堂 ふみ/著
☆漫画: トリコ第36巻 島袋 光年/著

12月の博物館

高校生以下は 土・日曜 無料

休館日 7日、14日、21日、23日、28日～1月4日

お問い合わせ 宮古島市総合博物館 ☎ 73-0567

宮古関連の資料を集めています

博物館では、10月30日～12月1日に、平成25・26年度に新しく当館へ寄贈・寄託された資料を公開する「平成25・26年度新収蔵品展」を開催しました。当館では、随時、宮古に関連する資料を集めています。ご自宅に宮古の古い写真(商店街など)や学校関係資料(通知表や制服など)、今ではあまり使われなくなった道具などございましたら、博物館へご連絡ください。上記以外の資料でもかまいません。みなさまからのご連絡お待ちしております。

平成25・26年度に寄贈された資料の一部▼